

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称
第2回美里町総合計画審議会
- 2 開催日時
令和7年8月19日（火） 午後2時30分から
- 3 開催場所
美里町役場本庁舎3階会議室
- 4 会議に出席した者
 - (1) 委員 別紙のとおり
 - (2) 事務局 別紙のとおり
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
 - (1) 議題（全体会）
第2次美里町総合計画・美里町総合戦略 第3期計画（素案）について
 - (3) 会議の公開・非公開の別
公開
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の人数
1人
- 8 会議資料
別紙のとおり
- 9 会議の概要
別紙のとおり

第2回 美里町総合計画審議会 全体会
会議録

年 月 日	令和7年8月19日(火)
場 所	美里町役場本庁舎3階会議室
審議開始時間	午後2時30分
出席委員	佐々木秀之委員、志田文昭委員、赤間公太郎委員、石垣直樹委員、武田莉愛委員、西條瑞希委員、片倉利子委員、前田正委員、鈴木聡子委員、葛西美智子委員、佐藤久美委員、黒沼和良委員、木村明子委員、石川芳民委員、安住英一委員、川島滋和委員、薄木茂樹委員、齊藤秀市委員、伊藤理恵委員、畑中麻美委員、石内鉄平委員、秋庭博委員、加藤彰子委員、横山健也委員、伊藤啓一委員、沢田淳子委員
欠席委員	鈴木徹委員、伊藤博康委員、渡邊新美委員
出席事務局職員等	小林誠樹企画財政課長(事務局長)、佐野仁総務課長、高橋憲彦まちづくり推進課長、阿部伸二防災管財課長、門間裕匡税務課長、遠藤孝光町民生活課長、川名秀明産業振興課長、伊藤雅典建設課長、小野英樹下水道課長、渡辺克也健康福祉課長、相原浩子長寿支援課長、齊藤眞子ども家庭課長、中川由華会計課長、日野剛南郷病院事務長、齋藤寿水道事業所長、佐藤功太郎教育委員会事務局長兼教育総務課長、高橋博喜農業委員会事務局長 事務局(企画財政課)高橋仁美課長補佐、渡邊聡課長補佐、高橋勲係長、竹川洸主事、松浦慎弥主事
会議傍聴者数	1人
審議終了時間	午後 3時 00分

審議開始

—午前・午後 2時 30分 開始—

協議

小林課長

皆さんこんにちは。

本日は第2回美里町総合計画審議会にご出席いただき、ありがとうございます。

本日も進行役を務めさせていただきます美里町企画財政課の小林と申します。

どうぞよろしく願いいたします。

それでは、ただいまから令和7年度第2回美里町総合計画審議会を開会いたします。

開会に当たりまして、当審議会会長でございます佐々木秀之会長からご挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。

佐々木会長 皆さんこんにちは。会長の方を務めさせていただいております宮城大学の佐々木です。改めてよろしくお願いいたします。

今日はお盆明けなんですですが急に忙しくなりました、バタバタと今駆けつけましたけれども、遅くなり大変申し訳ございません。その分審議の中で挽回したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

前回、総合計画審議会がはじまりまして、全体会、その後の部会も非常に活発なご意見を出していただきました。今回は若手に加えて、企業の方からの参画もあるということで非常に心強いメンバーがそろっているなと思います。今日はそういったことも踏まえまして、私の方からご提案もございまして、また皆様の方からも遠慮なくご意見を全体会、部会においてお願いできればと思います。

今日も短時間の議論になりますけれども、どうぞよろしくお願いいたします。

小林課長 佐々木会長ありがとうございました。
続きまして今回からご出席をいただいております委員の皆様をご紹介申し上げます。はじめに株式会社舞台ファーム専務取締役、伊藤啓一様でございます。

伊藤委員 どうぞよろしくお願いいたします。

小林課長 伊藤委員におかれましては総務行政部会に所属いただくこととなっております。続きまして、宮城大学看護学群准教授、沢田淳子先生でございます。

沢田委員 皆さま、どうぞよろしくお願いいたします。

小林課長 沢田委員におかれましては保健医療福祉部会にご所属いただくこととなります。それでは、次第3番目の議事に移ります。
ここからの進行につきましては、本審議会条例第7条の規定によりまして、佐々木会長を議長に進行いたします、よろしくお願いいたします。

佐々木会長 はい、それでは議長として会議を進行したいと思います。
会議に入ります前に、美里町総合計画審議会条例第7条第2項の規定により、審議会の会議は委員の過半数以上の出席が必要となっております。ただいま出席委員は29人中26人ということになっております。会議が成立しているということをご報告したいと思います。

次に会議録署名人の選任をしたいと思います。本日の会議の署名について私の方からお2人、ご指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

今回は安住英一委員、畑中麻美委員の2人をお願いしたいと思いますが、よろしくお願いいたします。なお、会議書記につきましては、事務局職員でお願いいたします。

それでは議事の方に入っていきますけれども、議事に入る前に私の方から1つご提案させていただきたいと思います。

皆さんのお手元にペーパーが届いているかと思いますが、「提案1、2」という部分になります。ご提案させていただく背景なんですけれども、これまで美里町の総合計画は、シンプルかつ内容が集中したものを作り上げてきたわけで、最近是我々大学、高校もこういった地域学習という学びを行う機会が多くなりました。

探求学習というのが必修化されて、最近はこの総合計画を高校生や大学生も見る機会が増えてきました。これを見た高校生や大学生が、地域の担い手となっていくということが想定されます。

そういったことで「提案1」としまして、「新しい大好きを 心、わきたつ美の里へ」というスローガンについてです。このスローガンは行政内部で計画案の検討を行う際の価値判断の軸としたものですが、これを本審議会としても正式に採用していきたいというふうに考えました。

次が「提案2」の「指標」の部分です。従来、指標といいますと、ここに表を作りましたけれども、例えば「安定・維持型」とか「改善・行動変容型」「挑戦・創出型」「理想数値型」といったタイプで何らかのKPIを作っていくわけです。

これが人口も減少していく、予算も減っていく、厳しい現状にあるわけですが、「新しい大好きを 心、わきたつ美の里へ」というものを指標にうまく取り入れることはできないかと考えました。

そこで、「いまある“好き”を大切にしながら変わらず守っていく」ことを「大好きを続ける目標」、「小さな変化や努力を積み重ねて、もっと“好き”になっていく」ことを「大好きを育てる目標」、「まだ見ぬ価値に向かって挑戦し、新しい“好き”を作っていく」ことを「心わきたつ未来を創る目標」に整理しました。

もちろん従来のKPIという数値が出てきますが、それを、ある意味、子供たちが見ても分かる、あるいは「いいな、自分も少し関わってみたいな」とそういった指標に置き換えて、この計画をより皆さんの意見を少しでも反映できるようなものにしていきたいということでご提案をさせていただきたいと思います。

これにつきましては、前回の委員会が終わった後に、私あるいは副会長さん、そして事務局の方で、皆さんから本当に多種多様な意見をいただきまして、それをどう反映させていくかということで事前に調整をしてきたものであります。

その間会議がございましたので、ここでお諮りしたいと思います。このスローガンというものを正式に採用して、そしてこの「ミサトミライ指標」というものを設定して、審議会を進めていくということで、皆さんいかがでしょうか。

【異議なしの声】

さらにご意見、もっとこういうふうにしていけばいいよということがありましたら遠慮なくいただければと思います。それでは、このようなスローガンを踏まえまして議論に入っていきたいというふうに思います。

それでは議事に移っていききたいと思います。

第2次美里町総合計画、美里町総合戦略第3期計画素案について、事務局の方から説明をお願いしたいと思います、よろしくお願いします。

高橋係長 事務局の美里町企画財政課高橋と申します。本日もどうぞよろしくお願いいたします。着座にてご説明の方を行わせていただきます。

では、本日お配りしました「資料1-1」から「資料1-4」まで一括でご説明の方を行わせていただきます。なお、「資料1-2」及び「資料1-4」こちらにつきましては、委員皆様に送付後に一部修正を行った箇所がございます。そのため「資料1-1修正版」「資料1-4修正版」ということにさせていただいております。後程、修正箇所についてご説明をいたします。

それでは「資料1-1」A3カラー印刷の資料を御覧いただきたいと思います。

本資料は、討議要綱と第2次美里町総合計画・美里町総合戦略 第3期計画（素案）の政策・施策の対応関係を示したものとなります。第2回審議会に当たり「第2次美里町総合計画・美里町総合戦略 第3期計画（素案）」を作成しており、「資料1-2修正版」がそちらに当たるものです。

これは今まで皆様にお示ししてきました討議要綱を1つの計画書にまとめたものとなっております。計画書にまとめるに当たりまして、討議要綱の段階から施策の順番の変更を行っております。それに伴い施策番号等が変更となっております。主に黄色い網掛けをした部分に変更点となります。討議要綱では、「施策27～施策32」までの『心、わきたつ』まちづくりの推進を、計画書では「施策1～6」に変更を行っております。それに伴いまして、各施策の番号を繰り下げしているところでございます。

また、緑色がついた部分につきましては、第1回審議会の部会の審議におきまして、施策の名称が変更となったものです。「施策5」と「施策11」、「施策6」と「施策12」が対応関係にあります。「資料1-1」については以上となります。

次に「資料1-2修正版」についてご説明いたします。先ほども申し上げたところではございますが、今回、第2回の審議会にあたりまして「第2次美里町総合計画 美里町総合戦略 第3期計画（素案）」を作成したのとなっております。

これは今まで皆様にお示ししておりました討議要綱を1つの計画書にまとめたものとなっております。また今回、記載内容につきましては追記・修正が見える形でお示ししております。

まず1ページ目からはじまりまして「はじめに」という部分でございます。こちらにつきましては、計画の策定経緯をお示したのとなっております。

2ページ目につきましては「計画の位置付け」をお示したのとなっております。

3ページ目につきましては「基本理念」を記載してございます。なお、この基本理念につきましては、第2次総合計画の期間において共通したものとしており変更等は行っておりません。

4ページ目を御覧ください。「5 町のすがた」をお示しているところでございます。町の特徴と人口の推移について記載をしております。

次に5ページ目をお開きいただきたいと思います。5ページから19ページまでのブロックに関しましては、前回説明しました第2期計画の振り返りと次期主要課題、こちらを基にした内容となっております。この5ページにつきましては、委員皆様に事前送付した資料から修正を行っております。字句の修正、グラフの数値の修正、記載の誤りがございましたので修正を行っております。

次に14ページをお開きいただきたいと思います。14ページにつきましては「基本構想」を記載した内容となっております。第1回でご説明した基本構想討議要綱を基にした内容となっております。

次に15ページをお開きいただきたいと思います。前回ご説明した内容から修正を行った部分につきましては、下線等で修正箇所をお示しさせていただいております。15ページ「2（1）主要課題の解決に向けた基本的方向」の「ア「心わきたつ」まちづくりの推進」という部分でございます。下線を引かせていただいた部分を追加としております。

「住環境の整備、雇用創出、教育・子育て環境の充実、生活安全や生活環境の安定など、包括的な対策を実施し」という文言を追加しております。こちらは人口減少抑制対策、また魅力的なまちづくりについて関連する施策による包括的な展開が必要と考えまして、下線部の文言を追加したのとなっております。

同じく15ページ「イ 教育環境の充実と人材の育成」について、こちらについても修正の方を行っております。「誰もが、人生を豊かにする学習活動や文化・スポーツなどに親しむことができる環境を形成し、多様な学習機会をとおして」という文言を追加しております。こちらにつきましては、住民はもちろん、交流人口また関係人口を含む多くの方が学習活動、文化活動、スポーツ活動等に参加していただきたいとの考えから、文

言の修正・追加を行ったものとなっております。

次に16ページでございます。16ページにつきましては「(2) 各分野における取組の基本的方向」という部分の「ア」で、「防災力の向上、生活環境基盤の整備」の文言を追加しております。

同じく「(2) 各分野における取組の基本的方向」の「イ 【教育・文化】生涯を通し学び楽しむまちづくり」。こちらは、第1回の教育文化部会における議論におきまして事務局に提案をいただいております。その内容を基に修正を行ったものとなっております。「児童生徒が社会で力強く生き抜くための生きる力を育むこと」を主眼とした内容に修正を行っております。

次に17ページをお開きください。「(2) 各分野における取組の基本的方向」の「オ 【生活環境】暮らしやすさを実感できるまちづくり」におきまして、文言を「安全・安心」としているところでございます。

次に20ページをお開きいただきたいと思っております。20ページ以降につきましては、基本計画の内容となっております。「1 計画体系図」は、基本構想でお示しさせていただいておりました6つの分野、10の政策、35の施策で構成したものとなっております。

次に21ページをお開きいただきたいと思っております。21ページからは各政策・施策の内容となっております。前回、お示ししておりました各分野の基本計画討議要綱を基にした内容となっております。

23ページをお開きいただきたいと思っております。討議要綱は空欄でございました「1-4 施策の指標」です。先ほど佐々木会長よりご提案いただいた内容を踏まえまして、施策ごとに1個から2個、指標の設定を行っております。指標類型の中に「大好きを続ける/大好きを育てる/心わきたつ未来を創る」という類型を設定したものとなっております。また、第1回の各部会の審議内容を踏まえまして修正を行っております。内容につきましては、この後の各部会においてご説明をさせていただきたいと思っております。

「資料1-2 修正版」の説明については以上となります。

次に「資料1-3」の説明をさせていただきたいと思っております。

今回、先ほど申し上げましたが、指標について改めて設定を行っております。この指標に関連する統計数値をまとめたものが「資料1-3」となっております。今後、部会におきまして指標を検討する際に参考資料としてご確認いただきたい資料となっておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

次に「資料1-4 修正版」をご説明いたします。こちらは前回ご説明した現計画の指標の達成状況を一覧化したものとなっております。「資料1-2」の8ページ、9ページに関連する部分ですが、施策ごとに達成状況をお示ししたものとなっております。こちらも部会におきまして、指標を検討する際の参考資料としてご確認いただきますようお願いいたします。

願います。

なお、今回、委員皆様に事前送付した資料から変更になった部分としまして、令和7年度の見込み数値を入れた点であります。大変お手数おかけしますが、資料の差し替えをお願いいたします。本日資料配布を一括でご説明いたしました。主に「資料1-2修正版」の計画書（素案）を中心にご審議をいただきたいと考えております。この場のみならず、この後の部会等におきましてもご議論いただくことで、内容の磨き上げを行っていただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局からの説明は以上となります。

佐々木会長 ありがとうございました。

部会で非常に熱心に議論していただきまして、その内容をきちんと反映をしていただいているということになります。本当に高橋さんから度々連絡が来ますけれども、本当に細かくがんばってくれています。とはいえ、まだまだ皆さんの中で「ここはこうした方が」と改めて思うところもあるかと思っておりますので、まずは、全体会で今の素案について質疑がある方はマイクをお持ちしますので、挙手をお願いしたいと思います、いかがでしょうか。

【なしの声】

では、全体会の方は大枠のところを議論しておりますので、大体これぐらいにさせていただき、部会で細部について議論していただきたいと思っております。

今回「心、わきたつ」というフレーズも入りました。ぜひこの表紙も色鮮やかな表紙にして、もちろん中身が最重要ですけども、こういった表紙も今回作ってみるというのもいいのではないかと勝手に思っております。

それでは一旦、内容についてはこれから各部会、それぞれの部会長の先生方にお任せしたいと思います。それでは第3の議事は終了したいと思います。

次第「4 その他」に移りたいと思っております。皆様、あるいは事務局から何かございますか。大丈夫でしょうか。

はい、それでは全体会の議事は以上で終了したいと思います。今日が全体会第2回になります。そして、次もう1回全体会がありますので、この形でコンパクトにまとめていきますけれども、ぜひまた皆さんにしっかりお集まりいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。それでは、進行を司会に戻したいと思います。皆様の議論、ありがとうございました。

小林課長

佐々木会長ありがとうございました。

この後、各委員の皆様におかれましては、各部会に分かれまして第2部部会を開催していただきます。後ろに各部会の担当課長等がおりますので部会の会場までご案内をさせていただきます。よろしくお願いいたしますと思います。

初めに、総務行政部会につきましてはこのままこの会場で行いますので、よろしくお願いいたします。教育文化部会につきましては東庁舎2階の会議室で行います、よろしくお願いいたします。保健医療福祉部会につきましては中央コミュニティセンター3階の第1研修室、前回と同じ場所で行いますのでよろしくお願いいたします。生活環境福祉部会につきましては、同じくコミュニティセンター3階、第2研修室で行いますのでよろしくお願いいたします。産業振興部会につきましてはこのフロアの向かい側の会議室、3階の小会議室で行いますので、よろしくお願いいたします。

それでは以上をもって全体会は終了とさせていただきます。部会終了後は部会ごとに解散となりますのでよろしくお願いいたします。皆様大変お疲れ様でした。

審議終了

—午前・午後 3時 00分 終了—

上記会議内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和 7年10月31日

会議録署名委員

安住 英一

会議録署名委員

畑中 麻美